

議 事 録

公開 可 否

配布先	主催		No.
議事録名	部 長		課長
第3回介護保険事業計画等策定懇話会			
	課長補佐	係長	係
日時	令和5年12月25日(月)	開催場所 佐久市役所南棟 3階会議室	時間 13:55~15:25
出席者	和田裕一・菊池小百合・雨宮雷太・野村裕行 今牧健之・柳澤本樹・小林光男 桜井美智子・関澤加代・相馬喜代子・竹内まさ子 (欠席) 青木美佐子・柳沢喜美子		出 11名 欠 2名
提出資料	○1 佐久市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画(素案) ○2 佐久市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画(素案)【概要版】 ○3 介護保険料について ○4 素案の修正箇所について		
(次第)			
1 開会 福祉部長	○本日は、大変お忙しいところ、ご出席いただきまして、ありがとうございます。 ただ今より、「令和5年度 第3回佐久市介護保険事業計画等策定懇話会」を開催いたします。 審議事項に入りますまで、進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。 なお、本日、青木委員と柳沢委員は、ご都合により、欠席されておりますので、よろしく願いいたします。		
2 会長あいさつ 福祉部長	○はじめに、当懇話会の雨宮会長よりあいさつをお願いいたします。		
会長	【雨宮会長あいさつ】		
福祉部長	○設置要綱に基づき、過半数の委員の出席があることから、本会議は成立します。また、佐久市においては、このような会議は原則公開としております。本日傍聴希望者がいることから、これを許可します。 ~~~傍聴希望者入室~~~		
3 審議事項(1) 会長	(1) 佐久市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画(素案)について ○審議事項(1)について、事務局より説明をお願いします。		
事務局 (説明)	【第1章 計画策定に当たって】 【第2章 高齢者を取り巻く現状と将来推計】		
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 ないようでしたら、続けて事務局から説明をお願いします。		
事務局 (説明)	【第3章 第8期計画の課題の整理】 【第4章 基本理念と第9期計画の取組の方向性】		
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 ないようでしたら、続けて事務局から説明をお願いします。		

議 事 録

公開 可 否

事務局 (説明)	【第5章 施策の展開】
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。
委員	○社会福祉法人協議会ということで、ボランティアの促進を行っている。高齢者が活躍する場の1つとして、ボランティア活動を通じて、積極的に社会参加・社会貢献することを奨励・支援するためのボランティアポイント政策の導入と書いてあるが、現在、社会福祉協議会ではボランティアポイントは行っていない。今後、具体的にどのように導入していく予定か。 ○今後、認知症の方が増えていく中で、現在、市で実施している事業と今後の取り組む方向性を教えていただきたい。
事務局	○ボランティアポイントについては、厚生労働省から令和3年度に自治体向けの手引きが出ています。これに沿い、ボランティアポイント制度の構築に当たって、地域にとって本当に必要かの分析・整理を行うことが必要だと考えています。また、社会福祉協議会、シルバー人材センター、利用団体等の関係団体との調整が必要だと考えており、すでに導入している他市町村の状況を確認しながら、導入の検討を進めていきたいと考えています。
委員	○県内に実施してる他の市町村はあるか。
事務局	○御代田町、中野市、駒ヶ根市、岡谷市、上田市、伊那市、望月悠玄福祉会が導入しているので、参考にさせていただきながら導入の検討を進めていきたいと考えています。
事務局	○認知症の方への支援については、高齢化の進展に伴い、認知症の高齢者の方の増加が見込まれます。市では現在、認知症施策につきまして、予防と共生という考えをもとに事業を行ってきています。 今後につきましても、若年性を含む認知症の方や家族の方への相談支援体制の充実、医療・ケア・介護サービスの支援の充実を図っていききたいと考えています。 地域での認知症に対する理解を深めていくことと、認知症の方を支えていく地域づくりを行っていききたいと考えています。 また、認知症の方、家族、介護関係者、認知症に関心のある方が参加している認知症カフェがありますが、ここに、おれんじドアのような当事者間で相談できる活動を盛り込んでいけるか検討していききたいと考えています。 現在ある事業の中から少しずつ活用をし、支援を行っていききたいと考えています。
事務局	○今年度、拡充をした事業としましては、認知症はいかい高齢者家族支援サービス事業があります。 はいかい高齢者の位置情報サービス（GPS）の利用にあたる購入費・利用料の一部を補助する制度です。これまでの対象者の介護度の縛りをなくすことや、補助額の上限を上げることで事業の拡充を進めている状況です。引き続き、ホームページ等で事業の情報発信を行い、周知を進めていききたいと考えています。
委員	○身寄りのない高齢者などへの支援ガイドライン作成とあるが、これまではどのような支援を行ってきたのか。

議 事 録

公 開 可 否

事務局	○関係する支援者が情報を持ち寄って、個々に対応してきました。保健師、社会福祉士、病院の関係者、ケアマネジャー等の方から知恵をいただき、支援を行っているのが現状です。
委員	○日常生活支援総合事業について、地域包括支援センターがどのような振り分けを行っているか。モニタリングはどのように行われているか。包括を委託している市としては、現状をどのように捉えているか。 ○介護人材の育成について、市はどのように考えているか。 ○給付適正化事業について、市としてどのように取り組むのか。
事務局	○総合事業を利用された方が、サービスを受けたが、自立度が上がっていないことは市でも把握しています。総合事業の目的である、介護予防・自立支援という目的がご本人様、サービス事業者様、ケアプラン作成者と共有できていないと感じています。今後は事業の目的の理解を進めていきたいと考えています。
事務局	○介護人材不足については、市としても喫緊の課題だと認識しています。県で行っている支援の周知をしていくとともに、市での取組も必要だと考えています。その中で、介護助手を養成するための取組を行っていききたいと考えています。他の自治体の事例を参考にし、取り組んでいききたいと考えています。
事務局	○国が給付適正化のために示している、要介護認定適正化、ケアプラン等の点検、医療情報との突合・縦覧点検という3点について、市ではすでに行っていますが、さらにケアマネジャーと連携を密に取りながら、事業を進めていきたいと考えています。
事務局 (説明)	【第6章 介護保険事業費の状況と推計及び保険料の設定】
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。
委員	○第4段階の介護保険料率について、検討はするか。
事務局	○第4段階については、本人の市県民税は非課税だが、世帯に市県民税が課税される方が含まれる段階となっています。国の基準が料率0.9ですが、第8期においても市では0.88という国の示す料率よりも若干低く設定しています。第9期の第4段階の料率については、今後も検討を行い、次回の懇話会において、お示しさせていただきたいと思っております。

議 事 録

公開 可 否

委員	○数値の部分が推計中となっているが、このタイミングで懇話会を開催する必要はあったのか。
事務局	○推計中となっている部分について、市としてはお示しをしたい所ではありましたが、国での改定率等の公表が遅れたことから推計中となっていることをご理解いただきたいと思います。 今後については、国から改定率等が示されたら、適切にお示ししていきたいと思えます。 また、このタイミングでの懇話会の開催となったのは、今後の条例改正等に伴うスケジュールの観点からこのタイミングでの開催とさせていただきます。
委員	○介護人材の確保で介護職のイメージアップという部分で、介護福祉士を増やすための具体的な対策は検討しているか。
事務局	○介護助手から始めて、次の段階にステップアップしていく方が増えていただけたら良いと考えています。イメージアップについても、現場を知っていただくために広く周知していきたいと考えています。
委員	○2040年介護人材の不足が予測されている中で、介護の質の担保も必要となってくる。介護助手が必要なことも分かるが、介護福祉士を目指す高校生や若者を増やす方策等を考えていく必要があると思え、質問させていただいた。
審議事項(2) 会長	○(2) その他ですが、何かございますでしょうか。 ないようなので、事務局から連絡事項についてお願いします
事務局	【パブリックコメント、次回懇話会及び質問用紙の説明】
4 閉会 福祉部長	○雨宮会長、ありがとうございました。 介護保険料の基準額について、再度、次回の時にご審議いただきたいと思えます。 また、基金の取り崩しについても、国の介護報酬の改定により変わる可能性があります。その点につきましても、委員の皆様にご審議いただきたいと思えます。 以上をもちまして「令和5年度 第3回佐久市介護保険事業計画策定懇話会」を閉会させていただきます。 委員の皆様、本日はありがとうございました。